

**日本大学校歌**  
(前馬野風 作詞 山田洋吉 作曲)  
 日に日に新たに 文化の華の  
 さかゆく世界の 曠野の上に  
 朝日と輝く 国の名負いて  
 巍然と立ちたる 大学の日本  
 正義と自由の 旗標のもとに  
 集まる学徒の 使命は重し  
 いざ進めん 大学の日本  
 いざ歌わん われらが理想  
 四海に先んじ 日いつる國に  
 富強とゆるがぬ 建学の基礎  
 榮ある歴史の 道一すじに  
 向上やまさる 大学の日本  
 治世の一念 爰と燃ゆる  
 われらが行く手 光を見よや  
 いざ進めん 大学の日本  
 いざ歌わん われらが理想



# REUNION

NIHONUNIVERSITY  
 CORRESPONDENCE DIVISION

発責：荒木 利八  
 編責：本田 みよ子 校友会員数：140名

## 通教部本部校友会 第四五回定期総会報告

支部長 荒木 利八

毎日暑い日が続いておりますが  
 校友の皆様におかれましては  
 ますますご健勝のこととお喜び申し  
 上げます。  
 先の熊本地震で被災されました  
 校友の方もおられるかと思いま  
 す。心より御見舞い申し上げます。  
 さて、去る五月二日(土)に東京  
 の日本大学桜門会館で開催され  
 ました、通信教育部校友会の第四  
 五回定期総会へ出席してきました。  
 その内容を簡潔にご報告いたしま  
 す。

議案は第1号議案の各部報告か  
 ら始まり、2号議案では事業報告、  
 3号議案決算報告、4号議案監査  
 報告、5号議案平成二八年度事業  
 計画、6号議案予算の審議につい  
 てまで、執行部の提案通りに可決  
 され終了しました。  
 その後、各ブロック別の打合会  
 が行われ、私は九州ブロックの  
 方々と意見交換し、九州ブロック  
 の総会を十月二日(土)大分県日  
 田市で開催することを確認し終了  
 しました。  
 総会、各ブロック別打ち合わせ  
 終了後、日本大学名誉教授で日大  
 校友の早田卓次氏による「オリ  
 ンピックと私」の演題で講演があ  
 りました。早田氏は東京オリンピック  
 ク体操選手の金メダリストで、当  
 時の金メダルも拝見させていた  
 きました。その後、写真撮影等が  
 あり、第四五回定期総会は無事終  
 りました。



平成二八年度熊本県支部総会  
 七月一日(日) 午後四時  
 熊本市 肥後の陣屋にて

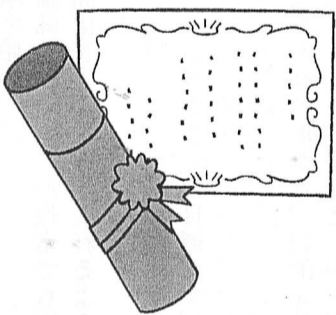
四月一七日に予定さ  
 れていた支部総会は一  
 連の地震災害の影響で  
 延期され、七月一日、  
 改めて開催されました。  
 出席者は七人と少な  
 かったのですが、お互い  
 の無事を喜び合った後、  
 議事が進められ、行事経  
 過報告並びに決算報告、  
 本年度の行事計画並び  
 に予算案がそれぞれ承  
 認を受けました。  
 終了後、今回は元支  
 部の本田氏が講演され  
 (内容は以下の原稿)、そ  
 の後の懇親会でも「働き  
 続けること」「好奇心を  
 持ち続けること」などの  
 話題で盛り上がり、時が  
 経つのを忘れるほどで  
 した。

## 『卒業式』

本田 みよ子

初めて卒業式、それは今年三月  
 高等学校でのことです。私は現在、  
 高等学校の福祉科で非常勤講師を  
 務めて三年目になります。三月私  
 が初めて担当した生徒の方々が卒  
 業しました。その時、生徒さんが  
 「本田先生有難う。本田先生大好  
 きです」等と言ってくれたので  
 です。とても感激して涙が出て仕  
 方ありませんでした。日大英文科  
 を卒業したのが、昭和六一年、今  
 から三〇年前のことです。在学中  
 に教員の免許を取得しました。  
 私の小さい頃の夢は、学校の先生  
 でした。しかし中学生の時父親が  
 亡くなり、四人姉妹の一番上だっ  
 た私は、二番目の夢だった看護の  
 道へ進み四八年間働き続けており  
 ます。  
 高等学校に勤めるきっかけは五  
 年前、日大校友である中村さんに  
 菊池女子校を紹介していただいた  
 のです。

教職の経験はなく、お断りしよ  
 うと思いましたが、看護師の免許  
 で研修に行き、「医療的ケア」の講  
 義・実技であると説明され、お引  
 き受けすることにしました。そ  
 して「生活支援技術・医療的ケア」  
 の担当をさせていただいています。  
 夢が叶えられ、教員として働け  
 ることは日大で学んだお陰だと思  
 います。もちろん家族等の協力が  
 あつての事だと感謝しています。  
 私が担当した初めての卒業生に  
 感謝すると共に、改めて日大の諸  
 先輩や先生方、校友の皆様にご感  
 謝申し上げます。



## 平成27年度 決算書

<H27.3.1~H28.2.29>

＜収入の部＞	
前年度繰越金	357,697
校友会費	64,000 会費納入者 32名×2000
本部助成金	72,400 総会出席旅費・支部総会・会報発送
預金利息	67
合計	494,164
＜支出の部＞	
事務費	9,025 コピー代 封筒代 インク代など 郵便振替票印字サービス
本部会費	15,000 常任幹事会費 幹事会費
通信費	19,012 総会案内 新年会案内 役員間連絡
事業費	24,460 会報作成印刷代 送付
旅費	60,000 本部総会出席(東京) 1名×50000 九州ブロック総会出席 1名×10000
会議費	3,900 総会・役員会・広報委員会などの会場費
雑費	2,660 校友会費郵便振替手数料
予備費	0
合計	134,057

(収入 494164) - (支出 134057) = 360107 (次年度繰越)

2月29日 会計担当 原 直子 印  
 3月13日 会計監査 國武 信義 印

## 平成28年行事計画

期日	行事	場所	備考
7月10日(日) 午後3:30~ 午後4:00~ 午後5:00~	第1回役員会 平成28年度支部総会 懇親会	肥後の陣屋	執行部役員 全校友出席者 全員
5月			
5月21日(土) 午後2:00~	通教部本部校友会 第45回定期総会	東京日本大学 桜門会館3F会議室	支部長
8月~9月	会報第22号発行 (本部会報第89号共)		投稿原稿
9月6日(火) 午後6:00~	日大校友会熊本県支部 役員会	鶴屋百貨店 (東館7F鶴屋ホール)	役員出席
10月8日(土) 午後5:00~	日大校友会熊本県支部 総会	ニュースカイホテル	全校友出席
10月22日(土)	校友会九州ブロック総 会	大分県日田市	全校友出席
12月 日	日大校友会熊本県支部 役員会兼忘年会		全校友出席
1月 日(日) 午後4:00~ 午後4:30~	第2回役員会 新年会		全役員出席 全校友出席
3月 日(日) 午後3:00~	第3回役員会 28年度会計監査		全役員出席
3月 日( )	29年度総会通知発送 (本部会報第90号共)		役員他